

出産前準備(春産まれ)

種類	必要度	サイズ	必要数	備考	買う
■短肌着	◎	50～60	4～6枚	短肌着は2, 3カ月しか使いませんが、赤ちゃんは汗かきですし、ミルクの吐き戻し等もありますので、短肌着は少し多めに用意しておくとお安心です。伸びが良く通気性の良い物がおススメ	<input type="checkbox"/>
■長肌着	△	50～60	1～2枚	産まれた時はまだ肌寒いですが、家に居る事が多くなります。保温には役立ちますが、長肌着の活躍は少なめ。無くてもOK	<input type="checkbox"/>
■コンビ肌着	◎	50～60	3～5枚	短肌着と重ねて使います。通気性の良く薄手のものがおススメ	<input type="checkbox"/>
■ボディースーツ	×	50～60		頭からかぶるタイプのボディースーツは、お座りが出来ないと着せにくいのでしばらくは不要です。お座りの時期(7, 8か月頃)に再検討しましょう	<input type="checkbox"/>
■前開きボディースーツ	○	60～70	4～5枚	寝がえり時期(4, 5か月頃)になると肌着がはだけやすくなります 前開きボディースーツならはだけにくいので、動くようになってきたらこちらがおススメ	<input type="checkbox"/>
■ツーウェイオール	○	50～70	2～3枚	新生児から肌着の上に着せるベビー服です。ボタンの止め方で、ドレスタイプとカバーオールの2通りの着せ方が出来ます 新生児期はドレスとして、足が動くようになってきたらカバーオールとして使えます	<input type="checkbox"/>
■カバーオール	○	70～	1～2枚	カバーオールは、足の動きが活発になる2, 3か月以降から着せます。ツーウェイオールをカバーオールタイプにして着せる事が出来るので、少なめでOK。	<input type="checkbox"/>
■アウター	○	70～	1～2枚	生後6か月頃には、だんだん寒くなってくるので、アウターも1, 2枚は用意しておく 厚めのカバーオールでも○。フード付きにすると、帽子が不要なのでお得	<input type="checkbox"/>
■アフガン・おくるみ	◎		1～2枚	退院時に包んだり、ベビーカーのブランケット代わりや肌掛けとしても使えるので1枚あると便利。 大き目のバスタオルでも代用は出来ます	<input type="checkbox"/>
■帽子	○	40～	1～2枚	産まれたばかりの赤ちゃんは、髪の毛が少ない子もいます。退院時やお出かけ時の日よけとして帽子があると便利	<input type="checkbox"/>
■手袋	△		1枚	無くてもOK 爪で顔を引っ掻いてしまう場合は、手袋があると便利	<input type="checkbox"/>
■靴下	○		2～3枚	無くてもOK 赤ちゃんは足の裏で体温調整をします。基本的にははだしでOK 寒くなってきたときの外出時に使用	<input type="checkbox"/>
■レッグウォーマー	○		2～3枚	無くてもOK 靴下を履かせたくない場合は、レッグウォーマーがあると便利	<input type="checkbox"/>